

### 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	女性の視点を生かした tsukutCiao ブランドの拠点づくり
事業主体 (連絡先)	NPO 法人ふるさとづくり・やらまいか 0265(88)2758
事業区分	(6)オ その他地域の特色、個性を活かした産業振興 雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,027,486 円 (うち支援金 : 786,000 円)

#### 事業内容

tsukutCiao ブランドの拠点づくり

農産物加工施設つくっチャオでは四次産業(消費者)を取り組んだ十次産業化を目指している。そのための拠点づくりを進めるために、加工施設に地域の人を招きワークショップを開催。地域の交流を図り、また様々なテーマに沿った内容を通して地域の課題や、消費者のニーズをつかんでいく。また女性を中心に募集をかけて、女性ならではの視点から新しい発見やアイデアを期待すると共に、今後つくっチャオの発信源となり得る地域の人たちの交流を進める。

今後、農産物加工施設に人が集まり都市部への発信の拠点づくりのための準備を行う。



【WS テーマ「SNS」の様子】

#### 事業効果

地域交流と拠点づくり

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

農産物加工施設つくっチャオの十次産業化を目指した tsukutCiao ブランドの拠点づくりとして、女性を中心に WS を開催。初めて施設に訪れる人。また施設の取り組みを伝えることで、施設のことをより知ってくれる人との交流を生み出すキッカケを作れました。

また女性ならではの意見では「子供を気軽に連れて行ける場所が欲しい」と子供の意見が集まった。また「村に魅力ある人がいるのに知られていない」「村の美味しいものが集まる場所が欲しい」等、村の発信力の課題を発見することができた。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今年度、地域の交流で発見した意見を元に、農産物加工施設つくっチャオに「ヒト・モノ・情報」が集まり、そして発信する拠点づくりを行う。また女性ならではの視点を大事にしながら、地域の人とのコミュニケーションの必要性も再確認しました。今年度も引き続き交流を生み出す取り組みをしていこうと考えます。

#### 【目標・ねらい】

- ①地域交流
- ②地域のニーズの収集
- ③拠点づくりの準備

#### ※自己評価 【 B 】

##### 【理由】

人の交流や、多種多様な意見を聞いて良かったが、人を集めるのに苦労した。集客方法や、告知のやり方は改善の余地あり。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある